



●城東地区●  
1905世帯  
男1753人  
女1855人  
合計3608人  
R3.1.1現在

### 町内公民館長会視察研修

## 「飯田市と竜丘地区の公民館活動」

はじめに

城東地区・各町会の公民館長をメインに、飯田市竜丘公民館で飯田市の公民館活動のレクチャーを受けました。一番に感じたのは、地区住民の「教養や交流を深める」「健康の増進」という一般的な役割の他に、各地区がそれぞれの課題をまとめて市政に参加し、市が各地区に向向いて、協働作業していることでした。

### 飯田市の現状

飯田市は昭和12年に飯田町と上飯田町の合併から6度の町村合併で、現在の人口は約10万人・世帯は約4万です。公民館は市公民館と20の地区公民館があるそうです。平成20年には、内閣府から環境モデル都市に選定され、太陽光市民共同発電事業では、全国初の固定買取価格制度導入と

地区公民館と市政

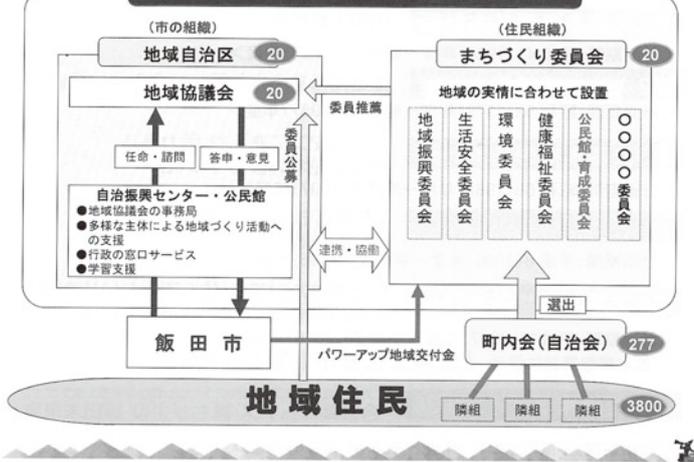
図のように地区公民館は、「まちづくり委員会」の一委員会で市の会合に委員を推薦し、市の組織にも組み込まれ協働しているとのこと。また、飯田市の20地区全てが自ら各地区をデザインする基本構想を策定し、研究会やプロジェクトを立ち上げています。いくつかの地区がコミュニケーション・ビジネスにして、価値観の共有を図っているという事です。

### 竜丘地区の取組み

・天竜川鷲流峡の復活  
放置竹林や不法投棄による環境悪化が深刻でしたが、竹林伐採等の維持管理を徹底した結果景観も回復し、伐採した竹を使って灯ろうやいかだを作ったり、メンマを製造して販売したりしているという事です。

・再生可能エネルギーの発電事業  
令和元年度は約10万円の収益があり、竜丘保育園のガーデニングや芝生化事業に還元されているとのこと。

### 飯田市における地域自治組織の仕組み



飯田市も他市町村と同様に少子高齢化が進む中で、後継者不足・予算の減少・未実施の課題への対処等、どのようにして乗り越えているか苦労や工夫など取組内容を聞くことができませんでした。今後の我々の公民館活動にこの研修では市政と関連する取組みが多く、難しい面もあります。考えさせられる内容でした。(穂高)

### 終わりに

会場内を一方通行とすることで来場者が屋内で滞留することなく、密集を防ぐことができたそうです。



・コロナ対策を実施した上で  
展示会を実施

### 城東地区

## マレットゴルフ大会開催

第40回城東地区マレットゴルフ大会が10月26日秋晴れの中、アルプス公園マレットゴルフ場にて開催されました。例年10月はバスにて近隣のゴルフ場に遠征となりますが、コロナ禍の影響でアルプス公園での開催となりました。今回は城東地区より19名の参加があり、熱戦を繰り広げました。(下山)

成績は次のとおりです。

- ・優勝 川上百百合子さん(曙町)
- ・第2位 二木 誠さん(元町南)
- ・第3位 槇石 義則さん(元町北)



優勝トロフィーを受け取る川上百百合子さん(写真左)

県内における  
感染防止のお願い

第5回松本市町内公民館理事  
事会(12月1日)が開かれた  
際の通達内容の一部です。(こ  
の記事は令和2年12月中旬に  
執筆されたものです。)

新型コロナウイルス  
感染症対策

松本市は医療関係者の  
尽力や市民の皆様の節度  
ある行動により、クラス  
ターの発生や市中感染が  
抑えられている状況と考  
えられます。公民館では  
松本市の感染予防対策の  
指針として県の方針に従  
い、国が示す感染リスク  
が高まる「5つの場面」  
① 飲食を伴う懇親会  
② 大人数や長時間の飲食  
③ マスク無しでの会話  
④ 狭い空間での共同生活  
⑤ 居場所の切り替わり  
(休憩室、喫煙所、更衣室)  
に細心の注意を払い、引  
き続き地域経済や日常生  
活の再生に向けた取組み  
を進めていきます。  
また、公民館でのイベ  
ント及び会議の対応につ  
いては県が示す「12月1  
日以降のイベント開催  
の目安について」(※1)

イベントの 類型	収容率		人数上限
	大声での歓声・声援等がないことを前提とするもの (・クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典、展示会等 ・飲食を伴うが発声がないもの(映画館等))	大声での歓声・声援等が想定されるもの (・ロック、ポップコンサート、スポーツイベント、公営競技、公演、ライブハウス・ナイトクラブでのイベント等)	
	100%以内 (席がない場合は適切な間隔)	50%以内(※) (席がない場合は十分な間隔)	①収容人数 10,000 人超 ⇒収容人数の 50% ②収容人数 10,000 人以下 ⇒5,000 人 (注)収容率と人数上限でいずれか小さいほうを限度(両方の条件を満たす必要)。

※ただし、異なるグループ(5名以内)間で座席を1席空ければ50%超も可能

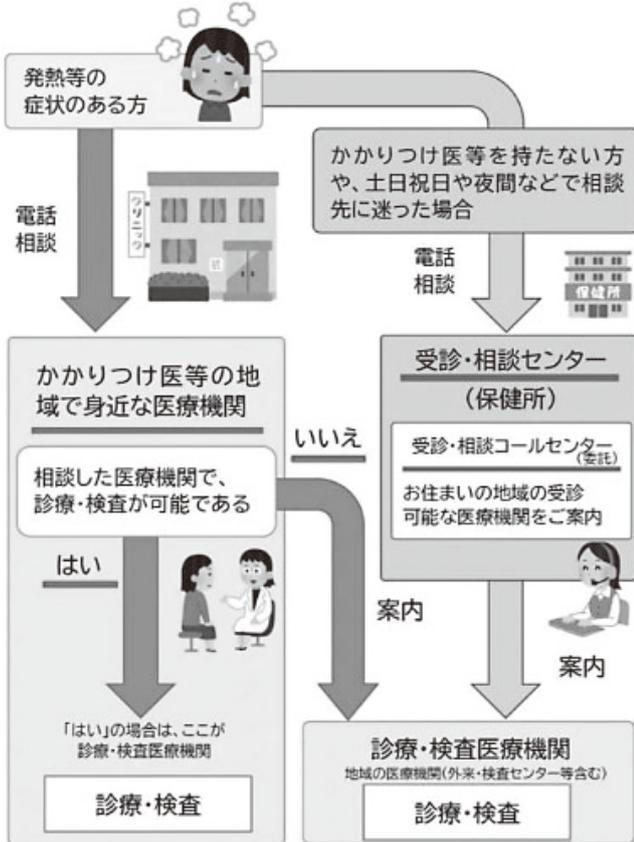
※1 12月1日以降のイベント開催の目安について

体調の異変を感じたら、まずはかかりつけ医などに相談してください。かかりつけ医等を持たない方や、土日祝日や夜間など、相談先に迷った場合は、「有

重症化する人の特徴  
新型コロナウイルス感染症は、一般的な風邪よりも重症化しやすいといわれています。現在、高齢者や乳幼児の方、持病をお持ちの方、又は免疫抑制剤や抗がん剤治療で免疫機能が低下している方は重症化のリスクが高いと考えられています。



公民館では「感染症予防講座」を実施しました



※2 相談・受診・検査の流れ

症状者相談窓口(Tel 40-1939・24時間対応)で相談するようにしてください。(※2)  
また、今以上に医療現場がひっ迫し、万が一自分自身や家族が感染してしまったときに病院に行けず、自宅待機のまま病状悪化となってしまう可能性もあることを自覚して、他人事と考えずに「手洗い・うがい・マスクの着用・3密の回避」といった基本的な対応を心がけましょう。

新型コロナウイルス  
感染症の後遺症

新型コロナウイルス感染症

の回復後も、後遺症として何らかの症状が継続してしまっている方も多いようです。7月に発表されたイタリアの大規模な調査では、143名のうち、疲労・倦怠感、呼吸困難、関節痛、胸痛等の理由で44.1%の人が「生活の質が悪化した」と回答しています。また、後遺症として頭痛や発熱、嗅覚障害、睡眠障害等の症状が続いている方もいるといわれています。松本市の最大対応病床数が少ない状況もあり、感染回避を常に心掛けてください。(矢島)